平成30年度女性の活躍推進事業 【熊本県熊本市】

地域の実情と課題

- ・熊本地震からの力強い復興に向け、これまで以上に女性が安心して働き続けられるよう、女性が希望する場で能力を発揮し活躍できる職場環境の整備等が求められている。
- ・しかし、市内企業のワーク・ライフ・バランスやポジティブ・アクションへの取組みは依然として遅れている状況。
- ・特に中小企業等において、女性のロールモデルやメンターとなる 人材が職場にいないことが多いため、キャリア形成について積極 性を持てなかったり、役職への登用を躊躇する等も見受けられる。

事業の特徴

熊本連携中枢都市圏自治体を中心に県内全市町村にも積極的に情報提供を行なった結果、県内他市町村から33名の参加者があり、本市域にとどまらず地域全体として働く女性のモチベーション向上やネットワーク形成に寄与することができた。

事業の効果

- ○働く女性同士のネットワーク形成、ロールモデルの共有が図られた
- ※参考 参加者アンケート結果 「大変満足」83% 「やや満足」17% 計 100%

目的・目標

【目的】

企業・事業所等における女性人材の登用促進やワーク・ライフ・バランスの推進に向けた機運の醸成、及び働く女性のキャリア形成を支援し、女性の活躍促進をこれまで以上に加速化させることを目的とする。

【目標】(※本市が実施している企業意識・実態調査の結果に基づく)

- ・5年前と比べて女性の管理職登用率 18.1%(平成26年度) → 20%(平成30年度)
- ・各種セミナー参加者の満足度 80%以上

連携団体

- ○熊本県及び県内各市町村(熊本連携中枢都市圏構成市町村)
- ○地元各経済団体等
- ○熊本市男女共同参画センターはあもにい 等

今後の課題

成果指標として掲げていた民間企業における女性の管理職への 登用率については、目標を達成することができなかった。

今後は、女性活躍推進法に基づく地域協議会である「女性の活躍応援協議会くまもと」において、意見交換や情報共有を図り、経済界や労働局等とも連携を図りながら働く場における女性の活躍推進に向け連携した取り組みを行っていく必要がある。

また、周辺市町村についても「熊本連携中枢都市圏構想」の枠組みの中で今後も更なる連携や働きかけを行い、広く地域全体に効果が波及するように取り組んでいく必要がある。

事業の概要

働く女性の大交流会 in くまもと

開催日時 平成30年1月11日(金) 13:00~16:00

会 場 熊本ホテルキャッスル 2階キャッスルホール

参加者数 165名

就労中の女性(就労を希望する女性含む)同士の交流により、ネットワークの形成や女性ロールモデルの共有を図り、地域全体における女性の活躍推進に向けた気運を醸成することを目的とした講演会及び交流会を実施

実施内容

【プログラム】

●第1部 講演:「女性活躍へのステップアップ ~逆境と私~」

講師: 及川 美紀 さん(株式会社ポーラ 取締役)

末延 則子 さん (ポーラ化成工業株式会社 取締役)

●第2部 大交流会









交流会の様子

講演中の様子 講演中の様子